

金沢学院大学・金沢学院短期大学

二〇二二（令和三）年度 入学者選抜試験問題

一般選抜Ⅰ期〈一日目〉

二〇二二年二月四日（木）実施

国 語

I 注意事項

解答用紙に「国語」と記入・マークしてから解答してください。

問題は1ページから18ページまであります。

第3問、第4問、第5問は受験する学科・専攻によって解答する設問が異なりますので、注意してください。

問題は持ち帰ってもよいですが、コピーして配布・使用するのには法律で禁じられています。

II 解答上の注意

解答用紙は、マークシート用紙と記述用解答用紙の2種類があります。

マーク式の問題で、「解答番号は 10 」と表示のある問いに対して④と解答する場合は、下記の例のようにマークしてください。記述式の問題には「解答は 記述用解答用紙 」と表示がありますので、記述用の解答用紙に記入してください。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

問題は次のページからです。

第1問 次の文章を読んで、後の問い(問1～8)に答えよ。

ゴリラやチンパンジーといった類人猿と、ニホンザルなどのサルたちがもつとも異なるのは、視線を用いるコミュニケーションである。視線のコミュニケーションは X でとくに発達している。樹上では林内が暗く、顔を正面から見据えられないので視線の効果があまり期待できない。そこで、樹上性のサルは顔にさまざまな色彩をつけて、それを縦や横に振ることによってコミュニケーションを行う。一方、地上性のサルでは顔の表情と視線が重要になる。マントヒヒやアヌビスヒヒはまぶたが白く、目をばちばちさせるとこの白い部分が露出して思わず目の部分に注意が集まる。

ニホンザルを間近で見られる野猿公園へ行くと、「サルの目を見ないで下さい」という看板が立てられていることがよくある。夢中になってサルを見つめていると、突然サルに吠えかかられたり、飛びかかられたりすることがあるからだ。実は、サルの世界では相手をじっと見つめるのは威嚇の意を表している。だから見つめていると、サルたちは威嚇されると①サツカクし、それが優位なオスなら闘いを②チョウハツされたと勘違いして飛びかかってくるのだ。③こちらが体の小さな子どもなら、なおさらサルたちの反撃を受けることが多くなる。

サルたちの間では、相手を見つめるのは優位なサルの特権で、劣位なサルは見つめられても見返してはいけない。視線を逸らして何食わぬ顔をするか、大仰にグリメイス④をして自分に敵意がないことを示すのがサル社会のマナーである。ふつうはそうすれば、見つめた優位なサルはすぐ興味を失う。おそろく、見つめた優位なサルにとっては、周囲のサルが自分に敵意をもっていないということが了解できれば、それ以上他のサルに注意を向ける必要はないのである。

類人猿の社会でも、相手を見つめることが威嚇を表す場合がある。しかし、⑤劣位者が常に目を逸らすことはなく、逆に相手をじっと見返すこともよくある。威嚇だけではなく、相手の意図を探ったり、⑥ギョウボウをたくらんだり、誘ったりという、さまざまな意味を視線が伝えていると思われるのだ。人間でも、相手の顔を見ると、両目と鼻を結ぶ三角形の内側によく視線が集まるといふ。この部分の微妙な変化が言葉にはならない心の動きを的確に伝えているのだろう。人間では目の表情があり、これによって人は相手の気分を推し量る。「目を四角にして」とか「目を丸くして」、「目くじらを立てて」とかよく言われる。本当はそんなに目の形が変わるわけではない。しかし、微細な目の変化を敏感に⑦サツチして、人間は相手の内面を読もうとする。サルのように視線を避けていてはこれではできない。類人猿のように互いに顔を見合わす機会が多くなければ、視線や目の表情で何かを伝えることも読み取ることもできないのである。

ただ、類人猿は人間と少し違った視線のコミュニケーションをする。それは相手に近づいて顔をのぞき込む行動である。威嚇のときは逆に、劣位者が優

位者に近づいてのぞき込むことが多い。どの類人猿でも遊びや交尾の誘いに用いられ、のぞき込まれるとつい誘いに乗ってしまうようだ。チンパンジーやボノボでは、食物分配を^⑤サイソクする行動としても現れる。劣位者が食物をもっている優位者に近づいて顔をのぞき込み、手を口のほうへ差しのばす。すると優位者はしどろしどろながら食物を取ることを許すのである。ゴリラでも食物を直接手で取ることは許さないが、のぞき込まれると今まで食べていた場所を譲ることがある。

この分配行動は、サルではめったに起こらない。食べるという行為は個体本位の行動だし、食物を占有する権利によって互いの優劣関係を確認しているのだから、分けてしまつては優劣関係が崩れてしまう。類人猿で分配が起こるのは、食物の占有が必ずしも優位者の権利になつておらず、食物を他者との社会的交流に利用しているからである。さらに、劣位者ののぞき込み行動が優位者に食物を占有し続けることを断念させる強いインパクトをもっているからだろうと思われる。

面白いことに、のぞき込み行動は劣位者の特権である。優位なゴリラやチンパンジーがのぞき込んで無視されることが多い。優位者はのぞき込まれると劣位者の要求をのんでしまうのに、劣位者は優位者ののぞき込みを無視したりその要求を拒否する傾向が強いのである。こんなとき、優位者はその要求を無理強いらしたり、腹いせに劣位者を攻撃したりはしない。劣位者も顔にグリメイスを浮かべることがないので、決して優位者を怖れてはいないと思われる。

(a)、人間にも相手を近距離でのぞき込むことがある。母親は乳児や幼児を、恋人どうしは互いの顔をのぞき込む。これは、相手と一体化しようという行為であると思う。ここに言葉は介在しない。(b)、人間が言葉を手にする前に使っていたコミュニケーションの方法であり、類人猿と共通しているのではないかと考えられるのだ。

(c)、人間は少し距離を置いて向かい合うことが多い。会話をしたり、食事をしたりする時だ。(d)、よく考えてみると、このようにときに向かい合う必要はない。会話が声で情報を伝え合う行為であれば、後ろを向いていたっていいはずだし、食事が共に食物を分け合つて食べる行為だとすれば、並んで座つてもいい。(e)なぜ、向かい合うことが好まれるのか。それは、人間の目に関係のあることがわかつてきた。小林洋美さんと幸島司郎さん(ともに動物行動学者)は、霊長類の中で人間の目だけに白目があることを発見した。人間に近いチンパンジーやゴリラも、サルの目と同じように白目が無いのだ。この白目の部分があることによって、対面していると相手の視線の方向や目の微細な動きをサッチできる。それは相手の心の動きを表していて、人間の対話には言葉だけでなく、白目の動きによって相手の気持ちを推し量ることが必要なのである。しかも、この能力は親から教えられることなく、学校で習わなくても、すべての人間が自然に身に着ける。生まれながらにして持っている能力かもしれない。この能力を駆使した対話が重要なことは、入学試験や入

社試験で面接があり、大事な商談をするときは相手と会うことが不可欠と思われることからもわかる。おそらく、人間は類人猿に共通なのでき込み行動から出発し、少し距離を置いて対面しながら相手の気持ちを推し量るコミュニケーションを発達させ、白目を進化させたに違いない。それは言葉より古い時代だったはずだ。言葉が登場したのは二〇万年前にアフリカにホモ・サピエンスが登場してからしばらくたった七万年前だと言われている。しかし、世界中の人間にこの白目があるので、人間がまだ広く分散する前に白目が発達したと考えられるからである。ひよつとしたら、この白目を用いて気持ちを読む能力は、言葉以上に重要なコミュニケーションなのかもしれない。

(山極寿一『ゴリラに学ぶ男らしさ』による。一部改変。)

(注) グリメイス——チンパンジーがボス猿の前で見せる、歯をむき出す表情。ボス猿に対して逆らう気がないことを示すボデイランゲージのひとつ。

問1 傍線部①～⑤に当たる漢字を含むものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は

1

 ～

5

。

① サツカク

1

① カクシヨウが得られない。

② カクイツ的な教育。

③ カクゴを決めた。

④ カクシンを突く発言。

⑤ カクリヨウ名簿が発表された。

② チョウハツ

2

① チョウモンに訪れる。

② チョウエツした才能。

③ 会費をチョウシュウする。

④ チョウセンジョウを叩きつける。

⑤ チョウヤク運動をする。

③ キョウボウ

3

① シンボウエンリョ

② ボウジャクブジン

③ シンシヨウボウダイ

④ ジボウジキ

⑤ キョウビンボウ

④ サツチ 4

① チアンが悪い繁華街。 ② 見解のフイツチ。 ③ 健康診断のケンサチの読み方。

④ 雪で電車がチエンする。 ⑤ 生活のチエ。

⑤ サイソク 5

① 体重をソクテイする。 ② 雇用をソクシンする。 ③ イツシヨクソクハツの緊張感。

④ コソクな手段。 ⑤ ヘイソクした状況。

問2 空欄 X に入れる語として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。解答番号は 6。

① 樹上生活をするサル ② 地上生活をする類人猿 ③ 地上生活をするサル ④ 樹上生活をする類人猿

問3 傍線部(ア)「こちらが体の小さな子どもなら、なおさらサルたちの反撃を受けることが多くなる」理由として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、記号で答えよ。解答番号は 7。

① 優位なオスのサルが、じつと見つめてくる人間の子どもを大人と勘違いするから。

② 優位なオスのサルは、マナー違反を犯す人間の子どもに怖れを抱いてしまうから。

③ 優位なオスのサルにとって、体の小さな人間の子どもは劣位なサルと同じだから。

④ 優位なオスのサルは、大仰なグリメイスをする子どもを攻撃する習性があるから。

⑤ 優位なオスのサルより、人間の子どものほうがずっと優位だと感じてしまうから。

問4 傍線部(イ)「劣位者が常に目を逸らすことはなく、逆に相手をじっと見返すこともよくある」について、類人猿でこのようなことがある理由として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、記号で答えよ。解答番号は 。

- ① 類人猿の社会では、劣位者が優位者の要求を無視することで、自らの存在を主張しているから。
- ② 類人猿の社会では、優位者を見つめることによって自らを劣位者と位置づける習慣があるから。
- ③ 類人猿の社会では、劣位者が目を逸らした隙に優位者に食物が取られてしまうことがあるから。
- ④ 類人猿の社会では、見つめ、見つめ返すことすべてのコミュニケーションをとっているから。
- ⑤ 類人猿の社会では、相手を見つめる行為には威嚇だけでなく、さまざまな意味合いがあるから。

問5 傍線部(ウ)「目くじらを立てて」の意味として、次の①～⑤のそれぞれについて、適当なものにマークシート用紙の①、適当でないものにマークシート用紙の②をマークせよ。解答番号は 、、、、、、、、、、、、。

- ① 驚いて目を見開く。
- ② あら探しをして非難する。
- ③ 欠点を責める。
- ④ 眉間にしわを寄せる。
- ⑤ 目をつり上げて怒る。

問6 空欄(a)～(d)に入れるのに最も適当な語を、次の①～⑧のうちから一つずつ選び、記号で答えよ。

解答番号は a 、b 、c 、d 。

- ① したがって
- ② しかし
- ③ なぜなら
- ④ さらに
- ⑤ いわば
- ⑥ さて
- ⑦ あるいは
- ⑧ つまり

問7 傍線部(エ)「なぜ、向かい合うことが好まれるのか」とあるが、その理由として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、記号で答えよ。

解答番号は 18。

- ① 人間は、向かい合った方が情報を収集しやすく、また、目の前にあるものも分けやすいと考えるから。
- ② 類人猿と同様、人間は相手の目をのぞき込むことで自分と相手の優劣を決めていかねばならないから。
- ③ サルと違って人間は、相手の目を見て威嚇することはないため、向かい合っても問題が生じないから。
- ④ 人間がコミュニケーションをとるためには、相手の目からその心を推し量ることが必要不可欠だから。
- ⑤ 人間は生まれつき身についた本能で、常に相手と向かい合うことを選択し続けてきた生物であるから。

問8 傍線部(オ)「霊長類の中で人間の目だけに白目があることを発見した」とあるが、なぜ人間には白目があるのか。その理由を本文の内容に即して50

字以内で書け(ただし、句読点を含む)。解答は 記述用解答用紙。

第2問 次の文章を読んで、後の問い(問1〜7)に答えよ。

併義と葵子は夫婦である。高校生の娘がいる。新興住宅街の一戸建ての家に住んでいる。キャノンと呼んでいる隣家のことをあまりよく思っていない。隣家の雑草が自分の家の敷地にはみ出したり、飼い猫が勝手に敷地内をうろつきまわっていることにいらだっている。

併義は、葵子が席に着くと同時に席を立ててキッチンに行き、冷蔵庫から缶ビールを取り出してリビングに戻ってきた。

棚からビアグラスを取り出し、ビールを注いで飲んだ併義は葵子は黙って見つめていた。

その視線に気がついた併義は、サラダを自らの皿にとり、一口食べて言った。

「僕らはこういう野菜主体の食生活をしているから癌がんにならないね。やはりね、こういうのがいいんだよ。あ、うまいなあ、うまいわ、これ

そうやって併義はまたビールを飲んだ。葵子が言った。

「でもね、野菜だったらなんでもいいって訳じゃないみたいよ」

「あ、そうなの？」

「そうなのよ。輸入野菜なんか、がんがん農薬使ってるしね」

「そうだよな。だからやっぱり、ほらスーパーとかでもあんじゃん、有機野菜って書いてあるやつ？ ああいうのがいいんだよ」

「でもそれも書いてあるだけって話もあるしね。まあ、でも値段見ればウソかホントか分るけどね。あと、食べれば味で分かるでしょ」

「ほんと、ほんと。これはホンモノだわ。だってうまいもん」

「でしょ。そのトマト一個四百円もしたのよ」

「げほっげほっげほっ。トマトが一個四百円と聞いた途端、併義は噎せ、ビールを飲んで漸く呼吸を整えて言った。

「まあ、この味だったらそれくらいするだろうね。午ひるに会社の近くのランチなんかで出てくるとぜんぜん違うもんね」

「でしょでしょでしょ。そんなのでも有機とか書いて売ってるのよ。ほんと信用できないわ」

「それはあれだよ、やっぱりね、書いてあることっていうのは大抵が嘘うそなんだよ。大抵は美辞うそ句うそなんだよ。机上の空論なんだよ。規則とかルールなんてのもそうだよ。そんなのさあ、誰も守ってないんだよ。一応書いてあるだけなんだよ。もちろん処罰されるような違反はしないよ。けど、微妙なところ

ってあるじゃない。道德とぎりぎりのところっていうか。(イ)そこに近ければ近いほどみんな守ってないんだよ。っていうか、そんなもん守ってたら現実のなかで生きていけないんだよ」

酔いが回って(ウ)饒舌な併義に葵子が言った。

「そんなんだったらルールなんかなくしちゃえば簡単でいいんじゃない」

「ところがそれが駄目なんだよ」

とビールをあらかた飲んでしまった併義が言った。

「守らない規則やルールでも、それは尊重してる振りをしないといけないんだよ。おおっぴらにやっちゃいけないんだ。他人が見て見ない振りができるよ。うな違反じゃなきゃいけないんだ。声高に、ルールなんて関係ない、なんて言っちゃいけないんだよ。そうすると(エ)したり顔で、ルール違反はいけない、と言われたり、秩序を乱す奴、っていうレッテルを貼られてスポイルされるからね。もちろんそういうことを言う連中だってルールは守ってないし、そういう自分を守るためにそういうこと言うんだけどね。でもそれははっきり宣言しちやたらだめなんだ。あくまでルールは大事という顔をしつつ、現実的にはちよつとね……、かなんか言って言葉を A なきゃいけないんだよ」

「それって卑怯じゃん」

「ぜんぜん卑怯じゃないよ。現実と書いたものは違うってだけだよ。しよせん書いたものは全部、(オ)ブンガクってことだよ。難しいばかりでぜんぜん現実的じゃない。ただ、人間はそういうドリームが必要なんだね。規則もルールもモラルも有機栽培も全部ドリームだしブンガクなんだよ。でも人間はそういうもんがあることにしないと生きていけない」

「いろいろ難しいのね」

「それは……」と言いかけて暫く黙っていた併義は、

「まあな。それがニホン社会ってことだよ」

と、唐突に話を打ち切って新しい缶ビールをとりに行った。

うつぶ。ときおりそんな音を立てつつ、缶ビール三本の酔いに顔を赤くした併義は除草剤のボトルを手に庭に立っていた。

併義は除草剤のラベルに小さな字で印刷してある取り扱い説明書に顔を近づけ、これを読み取ろうとして途中でやめた。もはや小さな字が見づらいのだ。

併義は独り言を言った。

「こんなものは、書いてあるだけの机上の空論なんだよ。いちいち読む必要ねえよ」

併義はそういつてボトルの蓋を取ると、隣家の雑草めがけてボトルの中味を、じゃあじゃあ振りかけた。

一本まるまる振りかけて満足した併義は隣家との境界沿いに裏口に回り、キッチンの脇の細い入り口の前に置いてあるバケツに空のボトルを捨て、裏口からキッチンを通り抜け、洗面所に行って手を洗った。

手を洗って出てきた併義に葵子が声をかけた。

「撒まいてきたの？」

「ああ、撒まいてきた」

「大丈夫かしら」

「なにが？」

「人の家の庭に勝手に除草剤撒まいたりして」

「大丈夫だよ。だって雑草だよ。逆に感謝されたいくらいだよ」

「じゃなくて」

「じゃなくてなんだよ」

「ほら、お隣の猫がいるじゃない。猫つてさ、胸が焼けると草を食べるでしょ。除草剤がかかった草食べたらずいんじゃない」

「いっやー、どうかなあ。猫は用心深いからそんな変な匂いのする草、食わねえんじゃない」

「食べなくても足、舐なめたりするでしょ。そのうえ歩いて、それで足、舐なめたら死んじゃうんじゃない」

「つうかさあ、そうかも知らんけど、別にいいじゃん。たかが猫でしょ。だったら僕はどうしてくれる訳よ。僕の心は。雑草が僕の家にはみ出ることによって僕の精神は傷ついてるんだよ。それはどうなったっていいのか。僕はキャノンの家の猫の犠牲にならなきゃならんのか？ それは違うだろう。だってここは僕の家だもん」

「それもそうね」

葵子はあつさり同意してリビングに入り、併義は二階へ上がっていった。

(町田康「一般の魔力」による。一部改変。)

問1 傍線部(ア)「美辞□句」は四字熟語である。空欄に当てはまる漢字を次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は□19。

- ① 佳
- ② 名
- ③ 秀
- ④ 隻
- ⑤ 麗

問2 傍線部(イ)「そこに近ければ近いほど」とあるが、「そこ」とは何を指しているのか。次の①～⑤のうちから最も適当なものを一つ選べ。

解答番号は□20。

- ① 真実と嘘の境界
- ② 本音と建前の境界
- ③ 倫理と法律の境界
- ④ 自由と秩序の境界
- ⑤ 主体性と協調性の境界

問3 傍線部(ウ)「饒舌な、(エ)「したり顔」の本文中の意味として最も適当なものを、各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

解答番号はウ□21、エ□22。

(ウ) 饒舌な

- ① 呂律が回らなくなった
- ② 話のつじつまが合わなくなった
- ③ やたらと喋るようになった
- ④ 説教をたれて絡んできた
- ⑤ 乱暴な言葉遣いになった

(エ) したり顔

- ① 得意そうな顔
- ② 真面目そうな顔
- ③ 馬鹿にしたような顔
- ④ 驚いたような顔
- ⑤ 困ったような顔

問4 空欄 A にあてはまる語句を、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 23。

- ① 尽くして ② 紡いで ③ 濁して ④ 飾って ⑤ 選んで

問5 傍線部(オ)「ブンガク」の本文中の意味として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 24。

- ① 画餅 ② 幻覚 ③ 虚偽 ④ 表象 ⑤ 妄想

問6 この文章において併義、葵子は、どのような夫婦として描かれているか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 25。

- ① これまでの日本社会の在り方に批判的で、健康や環境についての意識が高い進歩的な夫婦。
② 自分たちが気分よく暮らすことを何より大切に考え、他者のことを深く思いやらない自分本位で軽薄な夫婦。
③ お互いの価値観を尊重し合って、何でも気楽に話し合える仲のいい友達同士のような夫婦。
④ 他者に対しての優越感を常に感じていないと不満で、過剰に自分たちの素晴らしさを誇示する虚栄心の強い夫婦。
⑤ 感情よりも論理を重んじて社会の問題点を鋭く見抜き、お互いが納得するまで話し合う教養に満ちあふれた夫婦。

問7 二重傍線部「それがニホン社会ってことだよ」とあるが、併義が考える「ニホン社会」とはどのようなものか。次の空欄にあてはまるように40字以内で書け(ただし、句読点を含む)。解答は 記述用解答用紙。

うわべでは皆、ルールを守っている振りをしながら、裏では 〆 という社会。

第3問、第4問、第5問は受験する学科・専攻によって解答する設問が異なりますので、注意してください。

【大学】 文学科（英米文学専攻・心理学専攻）

教育学科

経済学科

経営学科

経済情報学科

芸術学科

スポーツ科学科

栄養学科

【短大】 現代教養学科

食物栄養学科

幼児教育学科

上記学科・専攻の受験者は、第3問と第4問を解答しなさい。

（13ページ～15ページ）

【大学】 文学科（日本文学専攻・歴史学専攻）の受験者は、第5問【古文】を解答しなさい。

（17ページ～18ページ）

第3問 次のA～Eのことわざについて、空欄 に当てはまる語を【語群】①～⑥のうちから、意味を【意味】①～⑥のうちから選べ。

解答番号は 26 ～ 35 。

A	<input type="text"/> 26	突猛進	意味	<input type="text"/> 27
B	<input type="text"/> 28	森羅万	意味	<input type="text"/> 29
C	<input type="text"/> 30	荒無稽	意味	<input type="text"/> 31
D	<input type="text"/> 32	花繚乱 <small>りょうらん</small>	意味	<input type="text"/> 33
E	<input type="text"/> 34	明鏡止	意味	<input type="text"/> 35

【語群】

- ① 馬
- ② 千
- ③ 牛
- ④ 猪
- ⑤ 象
- ⑥ 虎
- ⑦ 水
- ⑧ 百
- ⑨ 唐
- ⑩ 狼

【意味】

- ① 失敗にこりてしまつて、用心し過ぎること。
- ② 邪念がなく、澄み切つて落ち着いた心の様子のこと。
- ③ 秀でた人物が多く出て、すぐれた立派な業績が一時期にたくさん現れること。
- ④ 天地間に存在する、数限りないすべてのものや出来事。
- ⑤ 言動や考えが現実離れして根拠のないこと。
- ⑥ 先の目標に向かって、周囲の状況を考えずに動いていくこと。

第4問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

私たちはいま途方もない変化のただなかにいるが、それに対して準備ができていない人はほとんどいない。その変化は、正しく理解した人には大きな恩恵をもたらす半面、目を背けて準備を怠った人には不幸の種になる。グローバル化の進展とテクノロジーの進化がそうだったように、それは私たちの生き方と働き方を様変わりさせるだろう。その大きな変化とは、長寿化の進行である。

あなたがどういう人物で、どこに住んでいて、現在何歳かに関係なく、長寿化の恩恵に最大限浴するためにはどのような選択をすべきかを、いまずぐに考えはじめたほうがいい。

A

私たちの人生は、これまでになく長くなる。私たちは、人生のさまざまな決定の基準にしているロールモデル（生き方のお手本となる人物）より長い人生を送り、社会の習慣や制度が前提にしているより長く生きるようになるのだ。

B

長寿は、今日の世代が享受できる大きな恩恵の一つと言えるかもしれない。平均して、私たちは親の世代より長く、祖父母の世代に比べればさらに長く生きる。私たちの子どもや孫の世代は、もつと長く生きるようになるだろう。いま進んでいる長寿化は、私たちすべてに少なからず影響を及ぼす。平均寿命は大幅に延びる。いま先進国で生まれる子どもは、50%を上回る確率で105歳以上生きる。1世紀以上前に生まれた子どもが105歳まで生きる確率は、1%に満たなかった。

C

この本は、SF小説ではない。私たちが180年生きるようになるというつもりはないし、長生きするための奇抜な食生活を提唱するつもりもない。それでも、非常に多くの人が長い人生を送るようになり、それが個人の生き方に、さらには社会と企業の仕組みに変革を強いるだろう。

D

今後は変化がさらに拡大し、社会全体が長寿化というテーマを認識し、議論するようになる。

長寿化の恩恵に最大限浴するには、どうすればいいのか？ そもそも多くの人は、長生きできる時代がやって来ることをあまり認識していない。しかし、

議論を続けるうちに、ますます人生の計画を修正し、行動を起こすべきだと気づく。なかには、長寿化に適応した生き方をすでに無意識に実践している人もいるが、そういう人たちも、自分と同じような考え方をしている人がどれだけいるかわかっていない。

長寿化は、非常に重要なテーマだ。そのわりには、一般向けの出版物で取り上げられることが少ないように見える。この点は不可解と言わざるを得ない。

E

長寿化に正しく対応できれば、計り知れない恩恵を得られる。

(リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット著、池村千秋訳『LIFE SHIFT — 100年時代の人生戦略』による。一部改変。)

問 空欄 A ~ E の中には、次の①~⑤のいずれかの文章が入る。最も適当なものを一つずつ選び、記号で答えよ。

解答番号は A 〓 36、B 〓 37、C 〓 38、D 〓 39、E 〓 40。

① なにしる、この問題は一部の人だけでなく、すべての人に影響を及ぼす。しかも、遠い未来の話でもない。すでに現実化しはじめている。それは小さな問題でもない。

② 選択を迫られるのは、個人だけではない。あなたが働いている企業と暮らしている社会も、どのような選択をすべきかを考える必要がある。

③ こうした変化は、ゆっくりとはあるが、着実に進んできた。過去200年間、平均寿命は10年に2年以上のペースで延びてきたのだ。いまの20歳の人は100歳以上、40歳の人は95歳以上、60歳の人は90歳以上生きる確率が半分以上ある。

④ それにともなって、変わることは多い。変化はすでに始まっている。あなたは、その変化に向けて準備し、適切に対処しなくてはならない。

⑤ 新しい社会規範とロールモデルが登場することは間違いない。すでに変化に適応しはじめた個人や社会も多い。

※第5問【古文】は次のページからです。

第5問【古文】 次の文章は『源氏物語』の一節である。宇治で暮らす二人の姉妹（君たち）の父親は、自らの死期を悟って山寺に籠もっていた。これを読

んで、後の問い（問1～5）に答えよ。

㊦ 八月二十日のほどなりけり。おほかたの空のけしきもいとどし(㉑)きころ、君たちは、朝夕霧のはるる間もなく、思し嘆きつながらめたまふ。有明の月のいとはなやかにさし出でて、水の面もさやかに澄みたるを、そなたの蔀(㉒)上げさせて、見出だしたまへ(㉓)るに、鐘の声かすかに響きて、明けぬなりと聞こゆるほどに、人々来て、「この夜半ばかりに(㉔)なむうせたまひぬる」と泣く泣く申す。心にかけて、いかにとは絶えず思ひきこえたまへれど、うち聞きたまふには、あさましくもおぼえぬ心地して、いとど、(㉕)かかることには、涙もいづちか去(㉖)にけん、ただうつぶし臥(㉗)したまへり。いみじきめも、見る目の前にて、おぼつかながら(㉘)ぬこそ常のことなれ、おぼつかなきそひて、思し嘆くこと(㉙)ことわりなり。しばしにても、後れたてまつりて、(㉚)世にあるべきものと思しならはぬ御心地どもにて、いかでかは後れじと泣き沈みたまへど、(㉛)限りある道なりければ、何のかひなし。

(注) 蔀——蔀戸。板の両面に格子を組んだ戸で、日光や風雨を遮るのに用いる。

問1 傍線部(ア)「八月」の読み方としてあてはまるものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① みなづき ② ふみづき ③ はつき ④ ながつき ⑤ かなづき

問2 二重傍線部(a)～(e)について文法的に正しく説明したものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① (a)「き」は過去の助動詞の連体形である。
② (b)「る」は動詞の一部である。
③ (c)「ぬ」は完了の助動詞の終止形である。
④ (d)「なむ」は助動詞の連語である。
⑤ (e)「ぬ」は打消の助動詞の終止形である。

問3 傍線部(ウ)「ことわりなり」、(オ)「限りある道」の語句の意味として最も適當なものを、次の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

解答番号はウ⇓28、オ⇓29。

(ウ)「ことわりなり」

- ① このうえない ② 嫌なことである ③ いつものことである ④ もっともである ⑤ 気の毒である

(オ)「限りある道」

- ① 死出の旅路 ② 限界のあるやり方 ③ 進むべき方向 ④ 戻せない時の流れ ⑤ そうなるはずの道理

問4 傍線部(イ)「かかることには、涙もいづちか去にけん」とあるが、なぜか。最も適當なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は30。

- ① 一家の大黒柱である父親を亡くした姫君たちは、生活のことを心配するあまり涙を流す余裕もないから。
② 父親が突然いなくなったことを知らされた姫君たちは、自分たちを捨てた無責任な父親に憤りをおぼえたから。
③ 父親は今晚死ぬだろうと使者たちが言うのを聞いた姫君たちは、涙も出ないほど悲嘆にくれたから。
④ いつも気に掛けていた父親が突然この世を去ってしまい、姫君たちは深い悲しみに沈んでいるから。
⑤ かねてより心配していた父親が死去したことを唐突に告げられ、姫君たちは茫然自失ぼうぜんじしつの体になったから。

問5 傍線部(エ)「世にあるべきものと思しならはぬ御心地ども」とは、どのような心情か。ここでの姫君たちの心情について説明したものととして最も適當なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は31。

- ① 父親をうしなった悲しみに耐えられず、俗世を捨てて出家してしまおうと考えている。
② 先立たれてしまった父親の後を追って、自分たちもこの世を去りたいと望んでいる。
③ 父親の急死があまりの衝撃だったため、生きていくか死んでいるかもわからないほど動転している。
④ 一家を支えていた父親を亡くし、自分たちだけで生活続けることに強い不安を感じている。
⑤ 山寺から帰ってこない父親は、もうこの世からいなくなっているだろうと予感している。